巨峰のお話（中）

みなさん、こんにちは。今日は「巨峰」のお話です。

巨峰は、春日井市で作られている食べ物の一つです。今日の給食にでている巨峰は、桃山町の農園で作られたものです。

巨峰はほかの種類のぶどうと比べると、実が大きいことから「ぶどうの王様」といわれています。ぶどうは種類や地域によって収かくの時期がちがいます。春日井市の巨峰は８月から９月がおいしい時期です。一年のうちで一番おいしく、たくさん取れる時期を旬といいます。旬の食べ物は、夏は体を冷やし、冬は体を温めるといった、その時期の体が必要としている働きをしてくれます。

巨峰の甘みは、体を動かすエネルギーのもとになるため、夏の暑さで、体が疲れているときに食べるのがおすすめです。

一粒一粒がおいしくなるように丁寧に作られた巨峰です。作ってくださった農家の方への感謝の気持ちを忘れずに、みんなでおいしくいただきましょう。